

滋賀県立近江富士花緑公園の魅力向上について ～ローム株式会社の支援による整備など～

1 概要

- ローム株式会社による「近江富士花緑公園の魅力向上にかかる整備工事」が完成。
- 併せて、公園のネーミングライツパートナーをローム株式会社に決定し、愛称を「ロームの森(健康ゾーン、文化ゾーン)とする。来年度以降、公園内の森林の魅力向上を進める。
- 公園内に整備中の木育拠点施設「しがモック」も含め、魅力ある公園運営に努める。

2 ローム株式会社による整備工事

概要: 令和4年4月、ローム株式会社と滋賀県による「人と森をつなぐ」協定を締結。
コンセプトづくりから整備工事計画まで、協働で実施。

ローム株式会社による整備工事が完了し、完成後の公園施設を県に寄附予定(企業版ふるさと納税を活用予定)。

工期: 令和5年12月～令和7年3月

- 内容: ①植物園エリア…利用者を森へいざなう空間へ、森に囲まれた多目的広場を整備
②遊具広場エリア…子育て世代の「森の入口」として木製遊具等を整備
③看板等…遊歩道や看板等、森へいざなうためのサイン等を整備

お披露目会: 令和7年3月26日(水)

3 ネーミングライツパートナー

概要: 近江富士花緑公園について、ローム株式会社をネーミングライツパートナーに決定。

愛称: 西側(三上山側)の森林…「ロームの森(健康ゾーン)」

東側(希望が丘文化公園側)の森林…「ロームの森(学びゾーン)」

期間: 令和7年4月～令和17年3月の10年間

金額: 年額200万円、総額2,000万円

その他: ネーミングライツパートナー以外にも、「人と森をつなぐ」協定に基づき、ローム株式会社により、公園内の森林の魅力向上に資する取組を実施予定。

4 その他

公園内では「しがモック」をはじめとした④木育エリアの整備に着手。

これら2つの取組を柱にするとともに、全庁的な「THE シガパーク」とも足並みをそろえながら魅力のある公園運営に努めていきたい。

※公園リニューアルオープンに向けた打ち出し

第1弾…令和7年3月26日 ローム公園整備工事(芝生広場、木製遊具) オープン

第2弾…令和7年8月 しがモック オープン

第3弾…令和8年3月 林業普及センター・ウッドイルーム リニューアルオープン **グランドオープン**

近江富士花緑公園の魅力向上に関する整備概要図

